

## 会 議 録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成30年度第3回定例会
開催日時	平成31年1月17日（木）午後3時から5時まで
開催場所	中央図書館会議室
出席者	委員：小西会長、鈴木副会長、西村委員、山口委員、増田委員、山辺委員、藤澤委員 （欠席）渡邊委員、東山委員、山村委員 事務局：中川館長、司城副館長、奈良庶務係長
傍聴者	なし
議 題	1 諸報告 2 図書館計画（素案）のパブリックコメントについて 3 図書館事業評価について 4 その他
会議資料の名称	資料1 西東京市 市民意見提出手続制度（パブリックコメント） 市民意見一覧 資料2 西東京市図書館事業評価取組予定表 資料3 「西東京市図書館だより72号」 資料4 平成30年度東京都多摩地域公立図書館大会開催要項 参考資料 パブリックコメント意見一覧
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p><u>1 諸報告</u></p> <p>○会長 諸報告をお願いします。</p> <p>○館長・職員の採用について 52名応募、49名受験。調布市と日野市も募集しているが、専門職の採用は西東京市のみ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育計画についてのパブコメは、17名の市民から意見が寄せられた。</li> <li>・図書館計画についてのパブコメは、20名の市民から意見が寄せられた。</li> <li>・来年度の特別整理休館及び開館について 5月の連休の対応について、中央・保谷駅前・柳沢・ひばりが丘の4館は全日開館し、芝久保と谷戸図書館は、5月1日、2日を開館する。 また、2月に図書館システムの入替えがあり、2月17日から29日まで休館する予定。</li> </ul> <p>○会長 教育計画のパブコメですが、学校図書館で市立図書館並みの蔵書検索システムを採用してほしいとあるが、なかなか大変なことだと思います。</p> <p>○館長 学校教育のほうで回答を作成します。</p> <p>○会長 中央図書館の駐輪場の有料化についてはどうなのですか。</p>	

- 館長 行財政改革の施策の中に駐輪場の有料化が挙げられています。具体的なことは決まっています。
- 委員 図書館の現状が理解されていないと感じる意見もありますので、回答は注意しないとけません。
- 館長 回答についてはそれぞれの担当課が作成します。
- 会長 次に図書館計画の素案についてのパブコメですか、説明をお願いします。
- 館長 一昨日まで意見募集をしていましたのでまとめ切れていませんが、おおまかに分類しています。
- 委員 東伏見に住んでいる方が多いのでしょうか、東伏見駅に図書館をという意見が多く見受けられます。
- 会長 年齢構成はどのようになっていますか。
- 事務局 男女比が7：3、30代から80代と幅広い市民からの意見となっています。
- 会長 内容からみても実際に利用されている方が多いように感じます。
- 副会長 「利用者」と「市民」について意見が出ていますが。
- 会長 私たちは潜在的な利用者も含めて利用者、つまり市民全体と考えます。
- 委員 図書館を利用している人や、今後利用する人も含めているのですか。
- 会長 市民には利用しない自由もあるので、市民とせず利用者としているで良いと思います。
- 副会長 図書館だよりの編集に市民参加を、とありますが、図書館が市民に伝えたいことをもっと掲載して活用したほうが良いと思います。現在も市民のコラムが掲載されているのでこの方向でいいのではないのでしょうか。
- 会長 図書館だよりとは別に、市民から寄せられた声をまとめた特集等を図書館だよりに挟む工夫など、市民の声を反映する方策を考えればよいと思います。
- 副会長 年4回の発行ですので、図書館だよりについては図書館情報をもっと発信するために積極的に使うことが大事です。
- 会長 次回の策定懇談会でとりまとめていくわけですか。
- 事務局 図書館の意見案をお示しして懇談会委員から意見を頂く予定です。
- 委員 同じような意見が多いので、人数が書かれているといいと思います。
- 会長 電子化、中央図書館、配置、職員体制、利用の問題の5つぐらいのカテゴリーに分けられると思います。同様な意見をまとめ人数を記載していけばいいのではないのでしょうか。
- 副会長 武蔵野プレイスについて評価する意見が多く出ていますが、武蔵野プレイスは施設と立地は良いですが、蔵書はそれほどではないかと思いますが。
- 会長 蔵書は17万冊ほどあり決して少ないとは思いませんが、貸出しが多いのでしょうか。例えば、貸出す前の状態の棚をデジタル化して画像で利用者に情報提供すると利用者にとってはとても興味を引く情報となるのではないかと思います。私たちが本を読むか読まないかは現物の背表紙をみて偶然出会うということではないかと思えます。電子ではなかなか偶然出会うということが作れないので、蔵書の画像が一つの参考としての情報提供に環境を整備していくことの方がよっぽど利用者にとっては効果のあることではないかと思えます。
- 委員 電子的に作成できれば持っている本の画像を作成して背表紙が並んでいるだけでも利用者にとっては便利です。

- 副会長 パブコメでも、機械ではなく本が並んでいることが必要という意見がありますが、今の画像の活用であれば情報提供ができると思います。
- 会長 キーワードで検索すると情報が出てくる「新書マップ」というサイトがあります。今はあまりに大量な情報があるので、誰かが選んでくれることが求められていて、そのようなものが図書館でも用意できれば効果があるかもしれません。このサイトはAIを使ったものでアマゾンでも注目しています。
- 副会長 AIの情報は元のデータを作る人間の考えによって左右されると聞きました。
- 会長 もっと単純な作りになっています。電子的なものも考えていくことは必要です。しかしながら、結局、良い図書館というのは10年後の西東京市民のためにどんな蔵書が用意できるかということが考えられて、その図書館の価値が決まると思います。
- 委員 検索をすると、西東京市はいろいろな本を持っていることがわかります。
- 会長 多摩地区の図書館で児童図書の選定がすごくきちりしている図書館があり、『おしり探偵』は絶対選ばないそうです。出版当時は悪書とされていたものが今は所蔵されているなど、本選びは難しい。10年後、20年後に図書館に何があるか、時代によって本の評価は違ってきますし、図書館の姿勢が問われます。

## 2 図書館評価について

- 館長 資料2をご覧ください。30年度の事業評価については図書館基本計画・展望計画についての毎年評価とあわせ、5年の総括にも取り組みたい。また、新しい図書計画ができますので、新しい評価の方法の検討についても年度の後半にしていく予定です。
- 会長 30年度の単年度評価は従来通りですので時間をかけずにできると思います。5年間については図書館からの提案を受けて評価していくことになるのではないかと思います。
- 副館長 総括案は5年間のまとめをコンパクトにしたものを考えています。そもそも新しい図書館計画を作成するにあたっては、この何年間かの事業評価を基にしましたので、10年間をわざわざ書くことはないと思います。当初、とても分量が多いことで見づらいものでした。どのようにまとめて皆様にお示しするか検討しているところです。
- 会長 68項目分の表を用意してもらい、それを基にその年の評価項目を決めていけばよいのではないかと思います。

## 3 その他

- 館長 多摩地区の図書館大会が開催されますので、参加される場合はお知らせください。次回は来年度の主要事業等を説明します。
- 会長 本日はこれで終わります。

次回は平成31年 3月 6日（水）午後 4時～